

平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況 (連結)

平成16年7月28日

上場会社名 **兼松日産農林株式会社**

(コード番号:7961 東証、大証第一部)

(URL <http://www.knn.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 富永紀彦 TEL (03) 3265 - 8231
責任者役職・氏名 経理部長 行田哲男

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・税金費用の計上については、法定実効税率をベースとした年間予測税率を用いて計算しております。

・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結(新規) - 社 (除外) - 社 持分法(新規) 1社 (除外) - 社

2. 平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日 ~ 平成16年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は、百万円未満を切捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	6,171	8.2	192	-	185	78.3	81	-
16年3月期第1四半期	6,725	-	-	-	104	-	-	-
(参考) 16年3月期	26,620		517		493		162	

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	1 96	-
16年3月期第1四半期	-	-
(参考) 16年3月期	3 91	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、好調な中国、アメリカ経済の恩恵を受け、設備投資の増加、雇用情勢と個人消費の緩やかな改善がみられました。しかし、先行きにつきましては、中国とアメリカ両国は引き締め政策による経済調整局面に向かっており、世界的な金利動向、原材料価格の更なる上昇等の不安材料とも併せ、不透明感は依然として払拭されない状況が続くものと思われま

す。当社グループの主な事業分野であります住宅関連業界におきましては、新設住宅着工戸数は依然として低水準であるものの、雇用情勢が改善していることから所得水準が回復し、底堅く推移することが期待されます。

このような状況の中、当社グループでは、強みのある分野へ経営資源を集中し、新製品として新型ビス打ち機「VZ-41」、(財)日本建築センターの施工技術審査証明を取得した湿式柱状地盤改良工法「ファインパイル工法」を投入しました。また、原材料価格の高騰に対応するためのコスト・ダウンに努めました。

これらの結果、当第1四半期における売上高は、61億7千1百万円(前年同期比8.2%減)、営業利益は1億9千2百万円、経常利益は1億8千5百万円(前年同期比78.3%増)、四半期純利益は8千1百万円となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(注) 金額は、百万円未満を切捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	16,919	5,354	31.6	129.06
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考) 16年3月期	17,099	5,344	31.3	128.82

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の財政状態は、総資産169億1千9百万円であり、前連結会計年度末と比較して1億8千万円減少しております。これは主に、現金及び預金が減少したことによるものですが、当第1四半期末に従業員賞与の支払、法人税等の確定分納付を行ったことによる一時的な影響であります。なお、株主資本は53億5千4百万円となり、前連結会計年度と比較して9百万円増加しております。

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(注) 金額は、百万円未満を切捨て

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	12,000	300	120
通期	24,800	730	320

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 7円71銭

上記の予想は、発表日現在において入手した情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想は平成16年5月21日公表の業績予想と変更ありません。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)		(参考) 平成16年3月期末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
1. 現金及び預金	1,370		1,695	
2. 受取手形及び売掛金	6,037		5,866	
3. たな卸資産	2,161		2,057	
4. その他	229		220	
5. 貸倒引当金	34		27	
流動資産合計	9,764	57.7	9,813	57.4
固定資産				
1. 有形固定資産				
(1). 建物及び構築物	586		594	
(2). 機械装置及び運搬具	321		329	
(3). 土地	3,511		3,511	
(4). その他	138		136	
有形固定資産合計	4,558	26.9	4,571	26.7
2. 無形固定資産	18	0.1	18	0.1
3. 投資その他の資産				
(1). 投資有価証券	2,379		2,505	
(2). その他	332		356	
(3). 貸倒引当金	133		165	
投資その他の資産合計	2,578	15.2	2,696	15.8
固定資産合計	7,155	42.3	7,286	42.6
資産合計	16,919	100.0	17,099	100.0
(負債の部)				
流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	5,616		5,552	
2. 短期借入金	4,247		4,247	
3. 賞与引当金	112		207	
4. その他	559		682	
流動負債合計	10,535	62.3	10,689	62.5
固定負債				
1. 長期借入金	350		377	
2. 繰延税金負債	-		48	
3. 退職給付引当金	679		640	
固定負債合計	1,029	6.1	1,066	6.2
負債合計	11,565	68.4	11,755	68.7
(資本の部)				
資本金	3,325	19.7	3,325	19.4
資本剰余金	1,146	6.8	1,146	6.7
利益剰余金	432	2.6	351	2.1
その他有価証券評価差額金	450	2.7	521	3.1
自己株式	1	0.0	0	0.0
資本合計	5,354	31.6	5,344	31.3
負債及び資本合計	16,919	100.0	17,099	100.0

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		(参考) 前連結会計年度 (平成16年3月期)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
売上高	6,171	100.0	26,620	100.0
売上原価	5,108	82.8	22,255	83.6
売上総利益	1,063	17.2	4,365	16.4
販売費及び一般管理費	870	14.1	3,848	14.5
営業利益	192	3.1	517	1.9
営業外収益				
1. 受取利息、配当金	5		6	
2. 機械賃貸料	3		12	
3. その他	4		29	
営業外収益合計	12	0.2	48	0.2
営業外費用				
1. 支払利息	15		66	
2. 持分法による投資損失	0		-	
3. その他	4		6	
営業外費用合計	19	0.3	72	0.3
経常利益	185	3.0	493	1.9
特別利益				
1. 固定資産売却益	-		12	
2. 投資有価証券売却益	-		23	
特別利益合計	-	-	35	0.1
特別損失				
1. 退職給付会計基準変更時 差異償却額	25		101	
2. 役員退職慰労金	2		41	
3. 固定資産除却損	0		23	
4. その他	-		8	
特別損失合計	28	0.5	174	0.7
税金等調整前四半期(当期) 純利益	157	2.6	354	1.3
税金費用	76	1.2	191	0.7
四半期(当期)純利益	81	1.3	162	0.6